

赤潮・貧酸素情報（5）

令和元年 9 月 3 日

各漁業協同組合長 殿

福岡県水産海洋技術センター
豊前海研究所長

9 月 2 日（月）に全域調査を行った結果、沖合から南部の海底を中心に酸素濃度の低下が確認されました。

＜貧酸素の状況＞

○シーバース付近と宇島沖の底層では酸素濃度が 50%を下回っています。（図 1）

＜今後の対応＞

○今後の天候や海況によっては、拡大することもあります。

○研究所では引き続き調査を実施しますので、今後の情報に十分ご注意下さい。

※漁業被害、海面の着色などがみられましたら、

豊前海研究所(0979-82-2151、担当:恵崎、後川)までご連絡下さい。

9/2 漁場調査結果

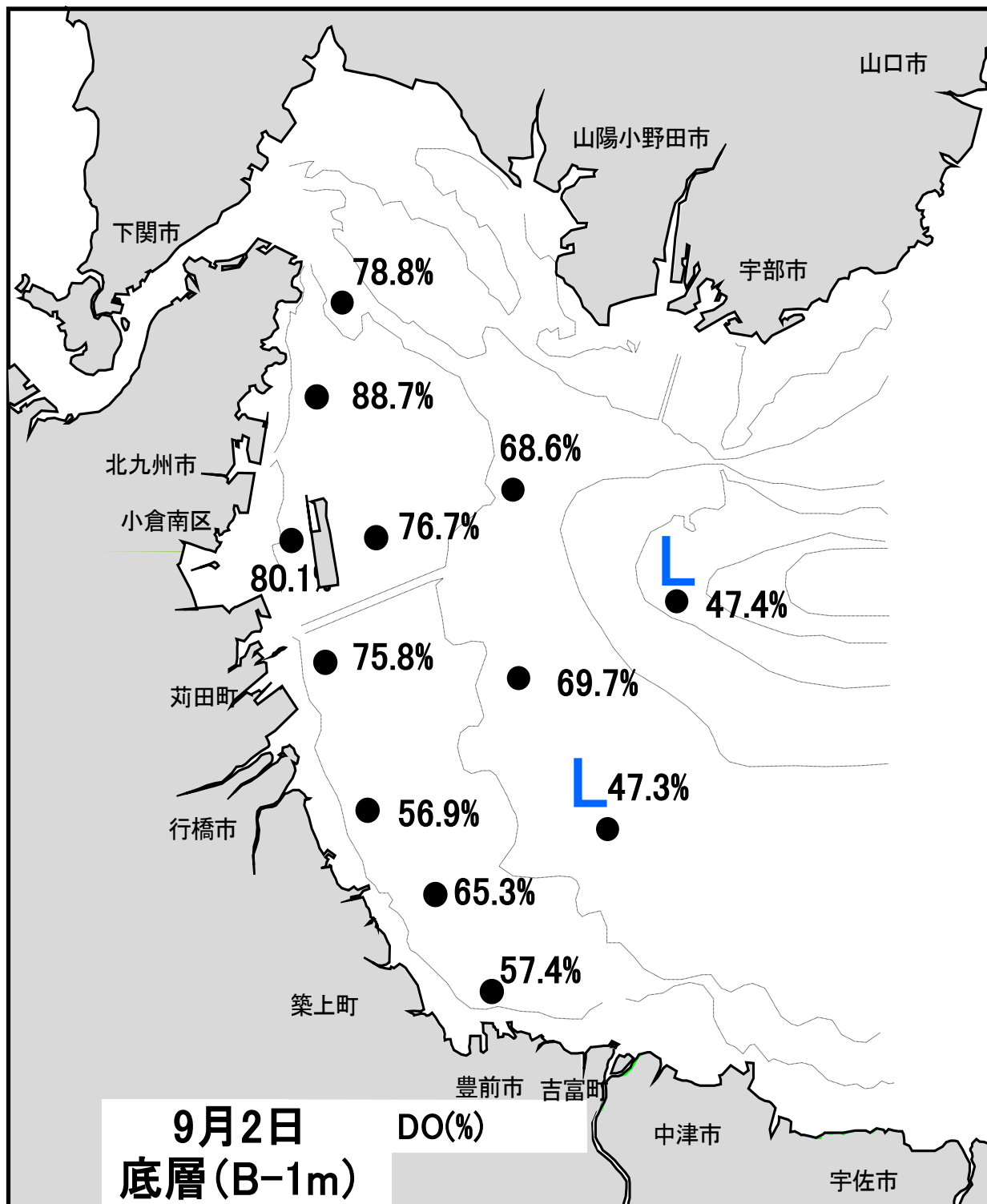


図1 各調査点の底層の酸素濃度(%)